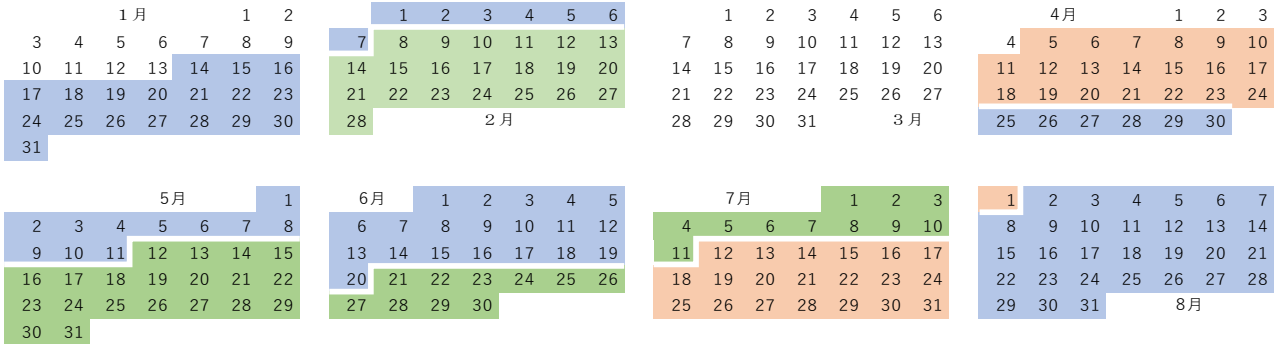


7月後半より感染者激増！ 8月には2万人超



4月に入ってから、大阪府における新型コロナウイルス対応・緊急事態措置およびまん延防止等重点措置が発出されたのは、以下の通りです。

- 4月5日～4月24日 蔓延防止等重点措置
- 4月25日～5月11日 緊急事態宣言の発出
- 5月12日～5月31日 緊急事態宣言の延長
- 6月1日～6月20日 緊急事態宣言の再延長
- 6月21日～7月11日 蔓延防止等重点措置へ
- 7月12日～8月1日 蔓延防止等重点措置延長
- 8月2日～8月31日 緊急事態宣言

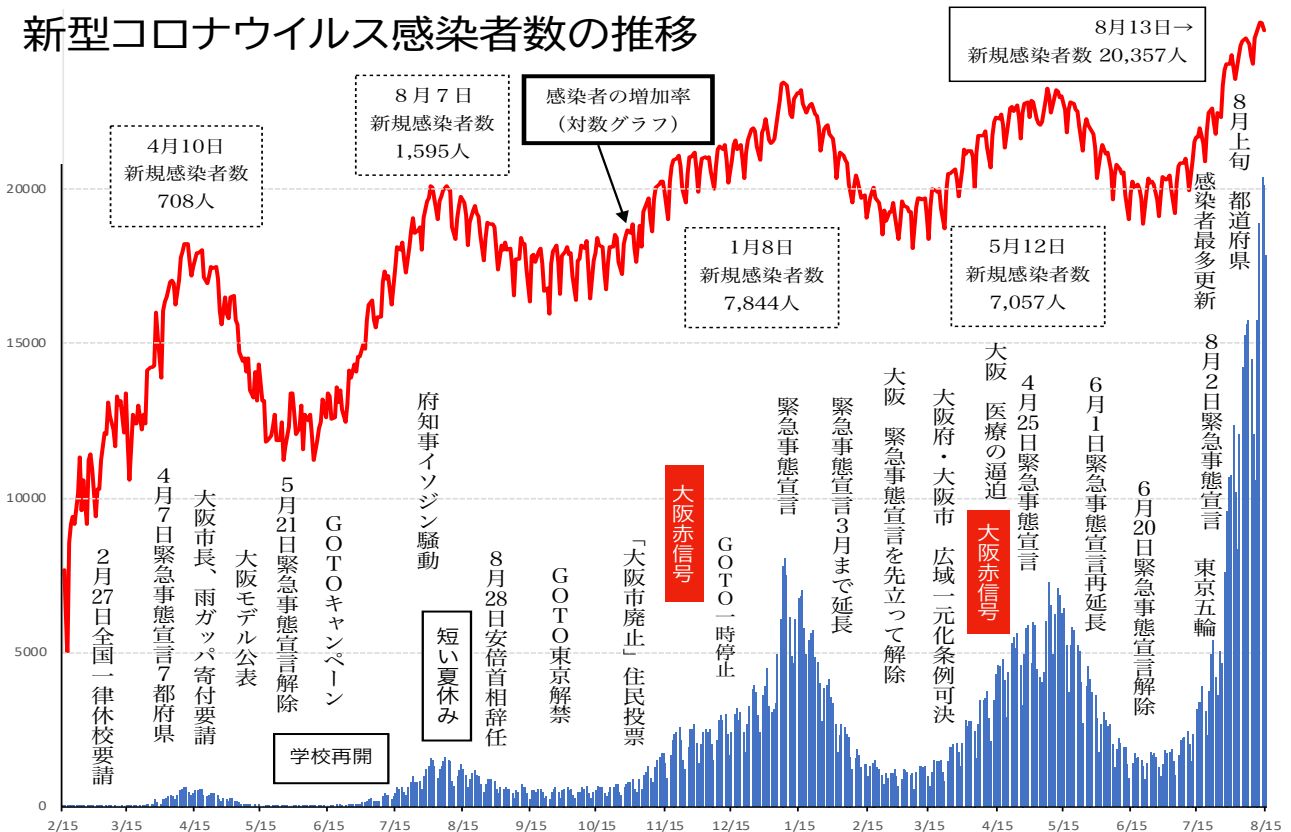
子どもたちは約1ヶ月（蔓延防止等重点措置）を除いて、1学期の多くを緊急事態宣言下で生活していたことになります。今年に入っても度重なる

「緊急事態宣言」、学校での感染拡大とあわせ、GIGAスクール構想前倒しもあり、学校現場は大変な状況にありました。

4月中旬から5月にかけて、大阪府では感染者が激増し重症病床が逼迫、事実上の「医療崩壊」となりました。7月に入り、感染者が増加する中で東京五輪の開催、8月に入り多くの都道府県で過去最多の感染者数に至り、自宅療養者も増え続け、医療の逼迫など過酷な状況も報道されています。（緊急事態宣言は9月12日まで延長）

※下図は、昨年2月～今年8月中旬までの全国の新規感染者数のグラフと、感染の増加率（対数グラフ）を重ね合わせたもの。

新型コロナウイルス感染者数の推移



厚生労働省 オープンデータより作成(2020年2月15日～2021年8月15日)

【注】カラー版はWEBでご覧になれます

(3)

【追記】8月18日現在で、新規感染者数は全国で23,918人となっています。